

# 京都

2024 summer  
No.46



いのちと生活を支える環境デザイン

株式会社 内藤建築事務所

# 京都

2024年summer号 VOL.46 令和6年7月15日発行

## 目次

トピックス 東京本社・東京事務所が移転しました

実績紹介 日本赤十字社京都府支部 .....(京都府)  
COCO・てらす .....(京都府)

京の路地裏探訪 「路地と辻子」

表紙の写真 青蓮院門跡青龍殿と將軍塚

竣工日より(令和6年3月～令和6年5月竣工) 令和6年5月末現在

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和年月)
大阪府	京都大学複合原子力科学研究所 第二研究棟+渡廊下 増築	RC-3/1	4,373	4.1～6.3
	第一研究棟 改修	RC-3	2,349	
兵庫県	加古川市立義務教育学校 岡荘みらい学園 新築	S-3	4,316 6,576(改修)	4.8～6.3
兵庫県	淡路市斎苑 緑風の里 新築	RC(一部)-2	1,866	4.12～6.3
京都府	京都市みぶ身体障害者福祉会館・ 京都社会福祉会館 新築	S-5	1,860	4.12～6.3
大阪府	特別養護老人ホーム むらの美来 新築	S-3	1,825	5.1～6.3
三重県	三重県赤十字血液センター 新築	RC(一部)-2	3,103	5.1～6.3
兵庫県	未来ICT研究所 神戸デバイス協創棟 増築	RC(一部)-1	1,361	5.3～6.3
大阪府	TIMC OSAKA(Tokushukai International Medical Checkup OSAKA) 新築(付外庫)	11階部分 (SRC-39/3)	4,000	5.6～6.3
愛知県	名古屋西部県税事務所 改修	RC-3	1,725	5.7～6.3
京都府	京都大学医学部附属病院積貞棟 増築	S-2/1	160	5.8～6.3
京都府	京都大学文系学部校舎 改修	SRC-5/2	2,341	5.9～6.3
千葉県	医療法人沖縄徳洲会千葉西総合病院 第2別館放射線治療棟 増改修	S-3	5,356	4.8～6.4
京都府	株式会社 煌 新工場 新築	S-2	3,635	5.1～6.4
大分県	医療法人光心会 諏訪の杜病院 新築	RC-2	9,776	5.3～6.5
福岡県	九州大学病院 第一薬局棟 新築	RC-2	673	5.6～6.5
	第二薬局棟 新築	RC-2	1,472	

前号追加

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和年月)
(追加) 京都府	京都大学医学部附属病院 中央診療棟 改修	SRC-8/1	23,788 +増築118	2.2～6.2

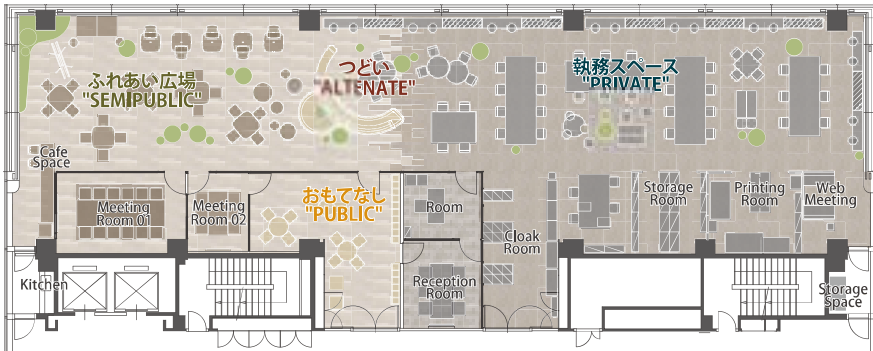


「SASAYAIORI+京都御苑」  
(近衛邸跡) さんの抹茶パフェ

# Tokyo office Transfer Project

2024.05 東京本社・東京事務所が移転しました

組織設計事務所というチームで働く仕事だからこそ  
フラットなコミュニケーションが、ふらっと立ち寄った先で生まれる  
タテヨコナメのコミュニケーションオフィス





## ロジスティクス機能を備える新庁舎

### ◆建築概要

所在地：京都府京都市上京区東橋詰町  
 建築主：日本赤十字社京都府支部  
 敷地面積：1,301 m<sup>2</sup>  
 延床面積：2,179 m<sup>2</sup>  
 構造規模：S造（一部RC造）2F／B1F  
 竣工：令和5年10月



撮影：Blitz Studio

北面外観夜景

新庁舎は京都御所と二条城の間、京都府庁と京都第二赤十字病院の西側約400mに位置しており、災害時には多くの人命救助・ロジスティクスの拠点としての役割が期待され、迅速かつ効率的な救援活動の支援が必要とされている。

平時には地下1階はワンルームの「倉庫フロア」、1階は赤十字の活動紹介コーナーをエントランスに有し、支部機能をワンフロアに集約した「ワークプレイスフロア」、2階は大・小会議室があり、日本赤十字社が行う各講習や研修の実施が可能な「協働フロア」としている。

災害時には地下1階は「救援物資フロア」、1階は災害時の拠点となる「災害対策本部フロア」、2階は災害ボランティア等の拠点となる「災害活動支援フロア」となり、人命救助・ロジスティクスの拠点に機能転換する。

また、コスト削減として、既存建物の地下躯体部分を残置させ、新築建物の地下躯体周囲の土留め壁として利用した。

外観は京都のまちなみに配慮した軒の深い大きな庇を持ち、外壁、軒下には耐候性に優れたアルミカットパネルを採用している。「開かれた赤十字活動」、「災害救護拠点のシンボル」を連想させるカーテンウォールを前面に配し、凛としたデザインの中に木質系の内装が垣間見え、親しみやすく、京都の奥ゆかしいまちなみに溶け込みながら地域とつながるデザインとした。

この新庁舎は、地域の災害時のロジスティクスの拠点としてだけでなく、地域とつながり安全で利用しやすい環境を提供することで、地域社会に貢献できる施設を目指した。



エントランスホール吹抜け（1階）



北面外観



大会議室（2階）



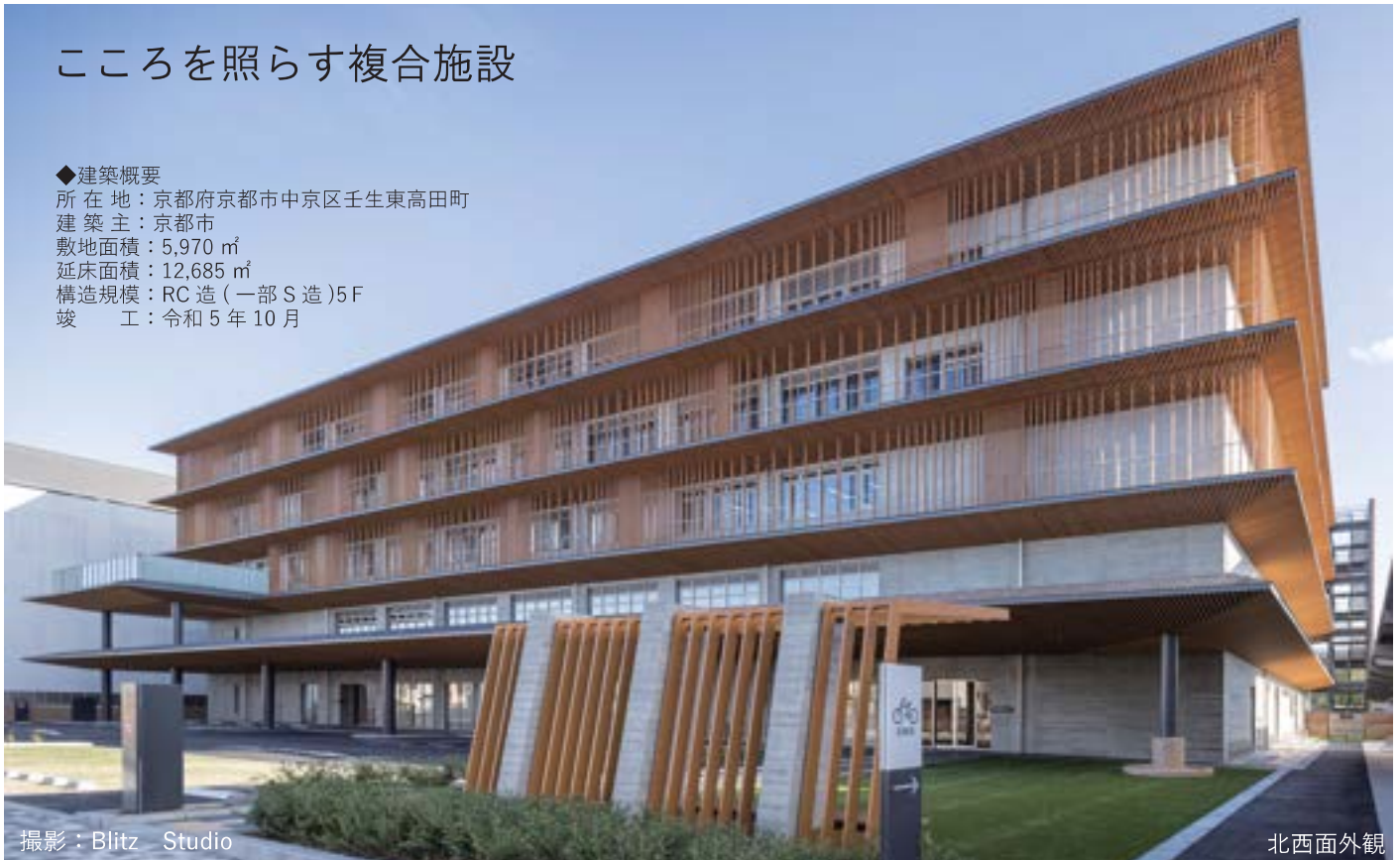
ホワイエ（2階）



## こころを照らす複合施設

### ◆建築概要

所在地：京都府京都市中京区壬生東高田町  
 建築主：京都市  
 敷地面積：5,970 m<sup>2</sup>  
 延床面積：12,685 m<sup>2</sup>  
 構造規模：RC造（一部S造）5F  
 竣工：令和5年10月



撮影：Blitz Studio

北西面外観

身体障害のある方のための「地域リハビリテーション推進センター」、精神障害のある方のための「こころの健康増進センター」、児童のあらゆる問題解決のための「児童福祉センター」この3施設は、それぞれ高度な専門的支援を行う機関として、役割が一層大きくなってきている。そこで京都市では、3施設を一体化することで、各施設間の連携強化による相乗効果、機能充実、専門的中核機関として全市的な相談支援体制の実現を図って計画した。

利用者は障害（こころ・からだ）への様々な不安、児童の成長に伴う戸惑いなど多岐にわたる悩みを抱えてこの施設を利用することを念頭に、利用者・スタッフのゾーニング計画を行った。利用者ゾーンは「児童福祉エリア」「障害福祉エリア」を各階東西にエリア分けを行い、各々のエリアは動線や空間デザインを工夫して共有スペースから個別スペースへの段階的な流れをつくることで、利用者が安心して使いやすく、不安をやわらげることができる空間構成とした。

また、その中心に3施設の部署の垣根を越えた「スタッフゾーン」を設け、各階をスタッフコア（階段＋エレベーター）でダイレクトにつないでいる。スタッフコアには、中庭吹抜に面して日々の一体感を促す空間として、各階にスタッフラウンジを設けた。くつろげる雰囲気の中でコミュニケーションを誘発し互いの専門分野への理解・情報を共有し利用者への相談支援体制へと結びつける環境を作っている。

これら利用者ゾーン・スタッフゾーンそれぞれの専門分野をタテヨコに結び、緊密な支援環境を基に、3施設一体化に伴う総合力を十分に発揮できる施設を目指した。



北西面外観夜景



児童福祉エリア エントランスホール (1階)



屋外グラウンド (5階)



障害福祉エリア エントランスホール (1階)



児童福祉エリア キャンピアー夜景

# 路地(ろーじ)と辻子(ずし)



京都の街は、平安建都において中国・唐の時代の長安の都市制度にならって「条坊制」が採用され、碁盤の目状に道が作られました。東大路通、花見小路通という大路・小路と呼ばれる「通り」が東西南北に走り、通り沿いに店舗や住居が並んでいましたが、通りに囲まれた区画の中心部分は空き地となっていました。この空間に入るための道として作られたのが「路地(ろーじ)」です。その後、路地沿いにもお店や家が並び、町にはより多くの人々が住むようになりました。

「路地」は、構造で呼び方が分けられています。行き止まりになっているのが「路地」、通りから通りにつながる細い道は「辻子(図子)」と呼ばれています。ただ、辻子も含めて路地と呼ばれることもあり、明確な区別が無くなりつつあります。



## ■膏薬辻子 (こうやくのずし)：下京区綾小路通西洞院東入

この地は、踊念仏で知られる空也上人が、天慶元年(938年)道場を設けて念仏修行を始めました。天慶3年(940年)に、天慶の乱により戦死した平将門の首が晒された地でした。以後、天変地異が相次ぎ、平将門の怨念の仕業とされたため、空也上人が道場の一角に塚(現在の神田神宮)を建てて供養したことから、空也供養の道場と呼ばれました。その後、空也供養、「くうやくよう」が訛って「こうやく」、そして膏薬になったと伝わっています。



路地のお店巡りも楽しいですよ。でも巡っているうちに東西南北が・・・

青蓮院門跡青龍殿と将軍塚



青龍殿は大正二（一九一五）年、大正天皇即位を記念して「武徳殿」として北野天満宮前に建てられました。屋根の小屋組みと基礎は外来の技術が用いられた和洋折衷の大正時代建築の特徴を持つ木造大建築物です。昭和二十二（一九四七）年、京都府に移管され「平安道場」として柔道剣道の道場として利用されてきました。しかし老朽化のため解体処分が決まりましたが、平成二十一年、青蓮院が「青龍殿」として東山山頂將軍塚に移築再建を決定、平成二十六年十月に完成しました。

青龍殿には、平安中期、十一世紀頃の製作とされる国宝「青不動明王二童子像」、通称「青不動」が安置されています。（国宝本体は新築された奥殿に安置し、手前に精巧な複製が安置されています）

青龍殿には清水寺の舞台の四倍以上の広さ（1,046㎡）の木造大舞台があり、眼下には京都市内が一望でき、西展望台からは大阪のビルを見ることができます。



京の都は「将軍塚」が始まり

青龍殿とともに見学できるのが将軍塚です。桓武天皇は、長岡京からの遷都のため和気清麻呂とともに、この山上で京都盆地を見下ろして平安建都を決められました。桓武天皇は、都の鎮護のために、高さ2.5m程の將軍の像を土で作り、鎧甲を着せ塚に埋めて、都の鎮護を祈りました。これがこの地を「將軍塚」と呼ぶ由来です。アクセスですが、今年の春に循環バスが廃止となり、車かタクシーとなります。健脚な方は栗田口から東山トレイルコースで四〇分ほどで到着します。



## 内藤建築事務所

### ■本社

〒606-8202  
京都市左京区田中大塚町182  
TEL:075-781-4111/FAX:075-701-2423  
E-Mail:kyoto@naito-archi.co.jp

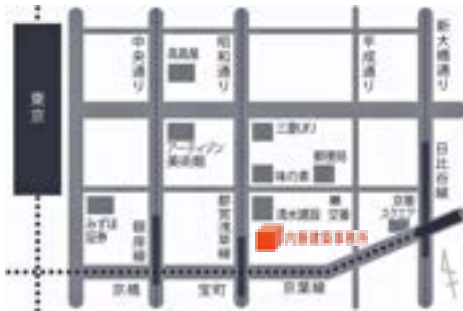
### ■東京本社

〒104-0031  
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階  
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349  
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

### ■本社



### ■東京本社



### ■東京事務所

〒104-0031  
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階  
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349  
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

### ■名古屋事務所

〒460-0003  
名古屋市中区錦1-7-32 名古屋Sビル5階  
TEL:052-212-4645/FAX:052-212-4051  
E-Mail:nagoya@naito-archi.co.jp

### ■大阪事務所

〒541-0045  
大阪市中央区道修町1-4-6 ミフネ道修町ビル5階  
TEL:06-6203-7110/FAX:06-6203-7122  
E-Mail:osaka@naito-archi.co.jp

### ■広島事務所

〒732-0052  
広島市東区光町1-13-20 ディア・光町3階  
TEL:082-568-5544/FAX:082-568-5545  
E-Mail:hiroshima@naito-archi.co.jp

### ■九州事務所

〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前1-14-16 博多駅前センタービル  
TEL:092-441-6836/FAX:092-451-4860  
E-Mail:kyushu@naito-archi.co.jp

### ■静岡事務所

〒420-0859  
静岡市葵区栄町2-5 アークビル5階  
TEL:054-253-6347/FAX:054-255-7859

### ■奈良事務所

〒634-0078  
奈良県橿原市八木町1-7-3 橿原ビル4階  
TEL:0744-29-0322/FAX:0744-25-7159

### ■神戸事務所

〒650-0012  
神戸市中央区北長狭通5-5-12兵庫県土地改良会館南山手ビル1階  
TEL:078-367-6255/FAX:078-367-6256

### ■四国事務所

〒781-0806  
高知市知寄町2-2-41 知寄町マンション2階  
TEL:088-883-4280/FAX:088-883-4272

### ■南九州事務所

〒892-0877  
鹿児島市吉野4-3-17  
TEL:099-294-0311/FAX:099-294-0311

### ■沖縄事務所

〒905-0011  
沖縄県名護市宮里452-1丸平アパートⅢ102号  
TEL:080-1745-2194

### ■長野営業所

〒381-0043  
長野市吉田3-14-17  
TEL:026-241-0590/FAX:026-241-1245

### ■福井営業所

〒918-8112  
福井市下馬2-812  
TEL:0776-43-6027/FAX:0776-43-6029

### ■和歌山営業所

〒640-8354  
和歌山市北ノ新地東ノ丁1  
TEL:073-435-6080/FAX:073-435-6101

### ■長崎営業所

〒852-8023  
長崎市若草町13-3  
TEL:095-844-5151/FAX:095-844-5151

### ■宮崎営業所

〒886-0006  
宮崎県小林市北西方3000-1  
TEL:0984-27-2485